

## 令和7年度エコマネジメント長野 内部環境監査の実施結果

## 実施概要

## 1 監査対象

- ・地域ごと、管内の被監査箇所（別紙1）から、監査を実施する所属を概ね3分の1程度選定。（選定は、各エコマネジメント長野合庁事務局とエコマネジメント長野推進事務局が行った。）
- ・選定に当たっては、所属の特性や実情を踏まえ、管内でできるだけバランスが取れるように選定。
  - ①環境負荷の大きい所属（試験研究機関等）
  - ②庁舎管理担当課（財産活用課、総務管理課等）
  - ③単独現地機関
  - ④高等学校
  - ⑤庁舎入居機関など

## 2 実施方法

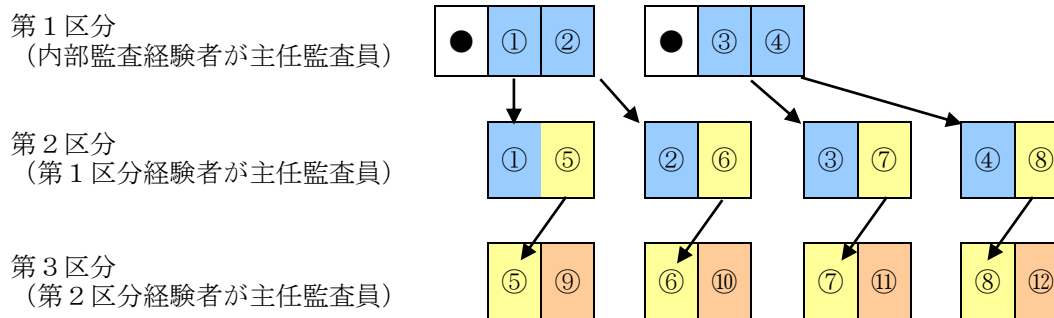
- ・内部環境監査員の力量向上、監査の効果的実施のため、監査を段階的に実施（第1区分の監査員が第2区分の主任監査員になる等のチーム編成による）。
- ・さらに、監査の第1区分に外部環境監査人（環境マネジメントシステム審査人）が参加し、その指導、教育の基に監査を実施（1地域2箇所程度）。

第1区分：内部監査経験者が主任監査員となり、チームを編成（外部環境監査人が参加）

第2区分：第1区分経験者が主任監査員となり、チームを編成

第3区分：第2区分経験者が主任監査員となり、チームを編成

【実施例（1チーム2人体制）】（●：外部環境監査人、①～⑫：内部環境監査員）



## 3 監査期間

令和7年11月6日～令和8年1月16日

## 4 監査項目

チェックリスト（様式 U2）及び判定フローチャート（監査基準）に基づき監査を実施。

## 実施結果

### 1 判定事項

- ・ 監査実施所属 93 所属（うち外部環境監査人が参加した監査 20 所属）
- ・ 「優良」 163 件、「指導」 83 件、「指摘」 2 件

外部環境監査人が参加した監査所属

地域	被監査所属	外部環境監査人
佐久	佐久平総合技術高等学校（浅間キャンパス）	高遠 祐一
	佐久技術専門校	
上田	上田地域振興局林務課	高遠 祐一
	丸子修学館高等学校	
諏訪	諏訪湖流域下水道事務所	小澤 弘延
	岡谷工業高等学校	
上伊那	上伊那地域振興局総務管理課	下澤 一夫
	駒ヶ根工業高等学校	
南信州	南信州地域振興局総務管理課	下澤 一夫
	飯田技術専門校	
木曾	木曾地域振興局総務管理・環境課	小澤 弘延
	林業大学校	
松本	梓川高等学校	中村 秋男
	犀川砂防事務所	
北アルプス	安曇養護学校	北條 敏彦
	北アルプス地域振興局 総務管理・環境課	
長野	千曲建設事務所	宮澤 徹
	川中島水道管理事務所	
北信	北信地域振興局総務管理課	桜井 和夫
	飯山高等学校	

## 2 主な優良事項（抜粋）

所属名	内 容
佐久平総合技術高等学校（浅間キャンパス）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境コミュニケーションとして、地域課題に対する環境活動等について、研究発表会やホームページ等でPRしている。</li> <li>・蛍光灯のLED化、植物工場屋根への太陽光発電を導入し、授業でのSDGsの観点から食品ロス削減資源としてコーヒー豆滓の土壌改良剤としての再利用等の地域課題解決研究等をしている。</li> <li>・外部業者が参加して、環境上の緊急事態対応確認をしている。</li> </ul>
佐久技術専門校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練生へのゴミの削減への協力依頼、外部利用者へのゴミの持帰りを励行し、ゴミ削減の取り組みを実施している。</li> </ul>
上田地域振興局林務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針をTeamsのチャットを活用し、課全員に周知しています。</li> <li>・率先的、自発的取り組みのとして、多くの地元支援企業、市町村及び森林組合等と共同して「賑やかな森プロジェクト」を運営し、持続的な森林整備を図っています。また、補助事業にかかる再造林面積追加を追加設定し、温暖化防止の取り組みの見える化をしています。</li> </ul>
丸子修学館高等学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・率先的、自発的取り組みの推進として、学生の外部での研修会や現場見学会等への参加が実施され、SDGs絡みの体験教育がなされていた。</li> <li>・環境目標の設定では、エアコン設定教室の増加で、電力消費の大幅削減は困難なため、節電の徹底を目標にしていた。</li> </ul>
諏訪湖流域下水道事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「監査所見フォローアップシート兼チェックリスト様式U2」はよくできており、この様式に基づき監査すれば一定の監査品質は確保できると思われる。</li> </ul>
岡谷工業高等学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡谷工業高等学校では、環境化学科の清掃活動・水質調査の取組について、新聞報道等が行われ、写真付きでのホームページ掲載、校内展示等を行っている。</li> </ul>
上伊那地域振興局総務管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県の対象実施機関は大きな組織ではあるが、基本要綱をもとに全組織・全活動を対象に取組まれ、環境マネジメントシステムが構築され運用されている。</li> <li>・環境マネジメントシステム運用に必要な情報がシステム化され、共有ホルダーにより誰でもが情報を得られるようコミュニケーションが図られている。</li> </ul>
駒ヶ根工業高等学校	
南信州地域振興局総務管理課	
飯田技術専門校	
木曾地域振興局総務管理・環境課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「監査所見フォローアップシート兼チェックリスト様式U2」はよくできており、この様式に基づき監査すれば一定の監査品質は確保できると思われる。</li> </ul>
林業大学校	

梓川高等学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な LED 化、照明の間引き、職員、生徒等が環境学習を実施している。</li> <li>・エアコンの使用に当たっては、事務室で集中管理し、必要以上の利用を制御している。</li> <li>・生徒・PTA・職員が共同で学習環境整備作業として、側溝清掃、草取り、駐車場砂利敷を実施している。</li> </ul>
犀川砂防事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Teams を使用している。打合せは積極的にペーパーレスで実施している。</li> <li>・不要となった新聞紙、段ボール、書籍は社協が運営する福祉団体に譲渡し、再利用してもらっている。また廃棄できるようになった文書は、溶解し紙のリサイクルを図っている。庁舎の改修により、照明はすべてLEDになり、太陽光発電も導入した。(太陽光は発電した電力は使用し、不要な電力のみ売電している)</li> </ul>
安曇養護学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校の特殊性を加味して、児童・生徒の健康や安全管理等を配慮して目標設定を行っている。</li> <li>・地域との交流活動として寄宿舎生がバス停付近の美化活動を実践している。</li> <li>・教室毎でなく空調の集中管理の実施、蛍光灯の順次 LED 化、屋外照明のタイマー点灯、</li> <li>・太陽光発電の導入、人感センサーの設置、扇風機・サーキュレーターの併用など電気使用量削減に多様な取り組みを実施している。</li> <li>・フロン排出抑制法の対象機器の簡易検査・定期検査の実施及び廃棄物保管場所の掲示・産業廃棄物処理委託契約・マニユフェスト管理など適切に法令等の遵守がなされていた。</li> </ul>
北アルプス地域振興局総務管理・環境課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大町合同庁舎版：節電省エネアクションメニューを作成して、職員及び庁舎内の各機関に周知を行っている。</li> <li>・北アルプス地域振興局の独自ブログ「北アルプス COOL 便」により地域及び県民に情報発信を行っている。</li> <li>・大町地区の関係機関と「災害等被害想定別応急対策活動」を作成して共有を図っている。</li> <li>・フロン排出抑制法の対象機器の簡易検査・定期検査の実施及び廃棄物保管場所の掲示・産業廃棄物処理委託契約・マニユフェスト管理及び消防法に基づく地下タンク危険物貯蔵施設など適切に法令等の遵守がなされていた</li> </ul>
千曲建設事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1「環境方針」等についてはエコマネ掲示板や Teams を使って周知されていた。</li> <li>・6「実施・運用」において所長会議からペーパーレス会議を始めている。</li> </ul>
川中島水道管理事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1「環境方針」や2「環境目標」についてエコマネ掲示板を利用して周知されていた。</li> <li>・4「環境コミュニケーション」として小学校4校の見学を受けて取り組みのPRができています。</li> <li>・5「環境関連文書」が年度ごとにファイリングされていた。</li> </ul>

北信地域振興局総務管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電を設置し先行した取り組みを行っています。</li> <li>・電子化で業務の合理化が進んでいます。</li> <li>・周辺の草刈りは、地域住民の皆さんから好感度を受ける環境への取り組みでは重要な活動と考えます。</li> </ul>
飯山高等学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学技術賞のミドリムシ/藻を培養した二酸化炭素を吸収は素晴らしい取り組みです。このような学生中心の取り組みの活動の推進に期待します。</li> <li>・廃棄物置き場の表示は大きく、生徒も分類廃棄の意識が向上していると想像します。</li> </ul>

### 3 主な指摘・指導事項

- ・産業廃棄物管理票交付状況報告書による市役所等行政への報告が期限までに行われていない。
- ・産業廃棄物保管場所に必要事項を記載した廃棄物保管場所である旨の掲示板の寸法が法定どおりではなかった。蛍光灯保管場所に法定どおりの掲示がなかった。
- ・廃蛍光管を保管する場合は掲示板に「廃蛍光管（水銀使用製品産業廃棄物を含む）」等と記載すべきだが記載がない。
- ・軽油タンクの自主点検が行われていなかった。
- ・PRTR 法対象物質などの化学物質の保管量、使用量等が的確に把握されていない。
- ・毒物・劇物の保管にあたり、地震時に薬品転倒・転落のおそれがあるので、改善を要する。
- ・危険物貯蔵所の掲示はあるが、地震時に小分けタンクが転倒・転落のおそれがあるので改善を要する。

### 4 実施結果の各所属への反映方法

- ・指摘・指導事項の多い所属に関しては、重点的に内部環境監査を実施し、取組状況の改善及び維持の確認を行います。
- ・エコマネジメント長野における推進員研修及び一般職員研修については受講管理及び実施方法の更なる見直しを行い、全職員の意識の向上に努めます。